

平成26年度 第6回 運営推進会議

(報告 引地)

3月27日(金)に開催された会議の内容を報告させていただきます。

◆毛利代表より

- 区長さんには毎回参加していただき地域の様子を伝えて頂き感謝です。地域密着型として角田で一番早いグループホームで、施設でありながら在宅扱いとなっている。角田にも次々にグループホームが出来て嬉しく思っています。国は在宅介護の方針で進めています。しかし在宅に戻れない方が多いのが現状です。
- スタッフの勉強会は毎月一回行い、先日の議題は入居者の皆さん一人ひとりについてケアの見直しをした。共通認識の中でケアを行うための情報・コミュニケーションが必要。入居者の方は話がかみ合わなくとも利用者同士が目を見て向き合っ楽しく話をしている姿勢はお互いが安心できる場面である。スタッフは果してそのようなケアができていいのかどうか。向き合う姿勢を大切にして見直す。
- ポータブルトイレの件。夜間帯体調を崩した方に、現在使用している方から借り移動してしまった事案あり。綺麗に消毒した状態でポータブルトイレを使いまわすことは施設では当たり前のことですが、しかし本人の思いや家族の思いを考え、ここは在宅であることを考えた場合、考えなければならないことであったと全員で見直しを行った。これからも気づいた点等ご家族の方からたくさん教えていただきたいと思う。
- 前管理者が1月より復帰しました。ケアマネを含め役割分担をし、十分に行き届いたケアを目指してほしい。

◆行政より (角田市介護保険係：佐藤係長)

- 介護保険の事業計画を3年ごとに作っている。今回平成27年～29年で第6期となる。
- グループホーム利用者で条件を満たす方に対し低所得者の利用料の軽減を助成する事業を行う。
- 4月よりグループホームもオムツ券の対象となる(今までは在宅生活者のみだった)。申請し2,000～4,000円の券の発行。
- 4月に介護保険係・地域包括支援センターの異動について。包括に認知症地域支援推進員の配置。
- 5年前初めて介護保険係に配属になり、初めて来たのが花水木だった。これからの介護保険で財政的な面が出て来る。在宅で看切れない人もいる。どうしてもサービスに偏りがある。過剰だったり不足だったり…その人にあった場所・サービスを受けられるようにひとつの地区としてやっていかないと。

◆地域の方より (新中島北区区長：目黒氏)

- 区の役員も3年間制。今年4月からも区長としてよろしくお願いします。
- 新中島北区の新生員決定。島津さん。
- ひだまりサロンで4/15内町荘にて花見の会予定。会費一人1,000円。同日振り込め詐欺の講座も行う。

◆花水木より

- 介護保険法改正により4月より利用料金の変更がありました。今日ご家族の皆さんにご説明しますので、ご署名をお願い致します。
- ポータブルトイレ等、急な体調不良等の場合を除き、個人で長く使用する物品に関しては各自購入し準備していただく。
- 4月より居室にてテレビ使用している方は月500円、その他電化製品1品につき月200円徴収します。
- 花水木の運営を3人で。スタッフの教育・質が問われる。スタッフ一日一日利用者様から勉強させていただいている。こうでなければならないというケアはない。

◆ご家族より

- 入居者の家族・本人の要望、一番は安全・健康・社会性。その部分で臨機応変でベストな状況にしてくれる。昨日電話を掛けてきてすぐに来いと。お昼に皆でおにぎりを作った。おふくろは息子が小さい頃おにぎりが欲しくて、でもおにぎりと言えず「にぎにぎ頂戴」と言っていた事が可愛かったのを思い出し、その時の感情が蘇った。息子に食べさせたいと思って、スタッフもおにぎりを作ってくれた。会いにきたらにこにこで。そういう環境を作ってくれてにこにこにありがたかった。
- 今月アクシデントもあって10日ばかり金上病院に入院した。夜間の転倒で家族としては状況がわからず心配で来たが、スタッフ付き添い早い対応で暖かいケアをして頂き感謝と信頼して安心してお願いできる。
- 花水木通信や状況を電話いただけることが嬉しく安心できる。孫や親戚から入居してから表情が良くなったと。私もそう思った。独りでいた時よりも季節感のある行事や日常の社会性を感じる。
- 時代が違うから会話ができなかつたり。利用者が生きてきた時代に対するケア。年代の差。
- 施設の違いがわからない。たくさんあっても違いがわからないから選択できない。親が入ってからは新聞の記事にも目が行くようになった。

次回の運営推進会議の予定です。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。
日時：平成27年5月29日(金) 13:00～

グループホーム花水木へのお問い合わせ

認知症高齢者の方の入居介護、デイサービスを行っています。
入居申請やデイサービスの利用に関する相談や見学等お気軽にどうぞ。

※ ボランティアさんも大歓迎です。

《連絡先》 グループホーム花水木 角田市角田字中島上170-21 0224(61)2777

グループホーム

花水木通信

(有) カナガミケアリンク No.129 平成 27 年 4 月 10 日発行

今年も待ちに待った桜の季節がやってきました。毎年皆さんはお花見を楽しみにしております。お彼岸にはお墓参りに行く方、ご家族とゆったり過ごされる方と花水木では思い思いのひと時を大切に過ごしております。

最近暖かい陽射しに誘われ散歩に出かける機会が多くなりました。その都度草花の変化に

「今日つくしをみつけたよ～」 「サンシュユ咲いてたよ！家にもあるの～」

「ふきのとう！これ美味しいんだよね～!!」と皆さんの心も春一色となり、温かい会話が弾んでおります。このような季節の移ろいを楽しむ様子をお伝えしたいと思います。

- 早川先生のお話 -

昔は、はたき掛けをしていましたがおそらく今の若い人達は、はたきの存在も知らないでしょう。どうか皆様方はたきの使い方を指導してあげて欲しいと思います。また自身の健康維持の為、手と足を使う“はたき掛け”を行って見て下さい。とのお話でした。(けやきの杜にて) 早速はたきを作り毎日の掃除で大活躍です!!



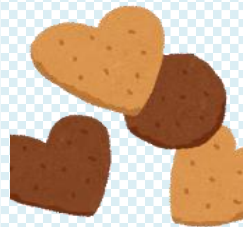
壁に掛かった曆を見て、“われ、ただ足るを知る”

の字の意味やこの言葉が京都の寺にもある事、そして水戸黄門が作った言葉である事など話して下さいました。壁掛けからたくさんの知識を教わりました。難しい話も和気藹々の楽しい学びのひと時でした。



ホワイトデー

3月14日ホワイトデーにちなんで、好きな人の話や昔の話をしながらのクッキー作りは各自役割を決め、生地を捏ねる方、型を抜く方、トッピングする方…皆さんのご協力があり、あっという間に完成！！花水木は甘～い香りに包まれていました♪



お彼岸に… ぼたもちづくり



「いい味のおんこだから、何個でも食べれそうだね～」
「落花生を弾いて作ったピーナッツもあるんだい！」
「ピーナッツ味のぼたもちは初めて食べるね～！」



あんこ・ゴマ・
ピーナッツの
ぼたもち完成



筆を走らせ

花水木には石川啄木ファンが多く、女学校時代に暗記した短歌もすらすら出てきます。この日は短歌を思い思いに読み書いて楽しみました「啄木が大好きなの～！！」と意気投合し、お互いに一番好きな短歌を口にして、盛り上がっていました。





ドライブ日和の日。途中下車をし、カフェに立ち寄りティータイム♪「花木で飲むお茶も良いけど、いつもと違った雰囲気でお茶もいいものだね〜！」と午後の若返った気分のひと時でした。

日常ひとコマ♪



春の陽射しに誘われお散歩。「外の空気気持ちいいね〜」自然と皆で手をつないでウキウキ気分。散歩とおしゃべりでリフレッシュ♪



「けん玉は…80年ぶりかな?!」とチャレンジ! 一番難易度の高いけん玉先に名誉院長一発で入り、大歓声! けん玉のコツは足の屈伸を使うと良いということで皆さんで真剣に挑戦。



お孫さんの小学校卒業の着物姿。4月からの学生服の袖直しのYさん。「孫のためにしてあげられてうれしいです〜」と活き活きと優しさが溢れたおばあちゃん。



☆セレクトメニュー☆
今回はお好みのパンとフルーツ
一番人気はアンパンでした。
「やっぱりあんこがいいな〜」
「他のものも美味しそう! 目移りしちゃうね〜」と皆さん楽しみながらお好みを選んでいました。



お孫さんと笑顔のひと時♪
お話している内嬉しさがこみ上げ、涙する一面もあり…家族団らんの時は本当にホッとしますね〜♪



一枚一枚丁寧にはぎれを裂いて作ったはたき。
「使い勝手いいよ〜」と満足の完成度。早川先生のお話を聞いて健康維持のためにも、掃除をしながら手足腰の運動に繋がっています!!